労働組合は数年間に亘る政党の支持を経済行動のみに進し来りしも田中内閣以来資本階級に対する暴圧は益々増大を極め不景気による倒産化し失業者続出す一方資本家代表者議員に第一党たる労働組合法判定に反対し特権代表者に振政を打破すべき真の労働者の信頼すべき階級的単一無産政党結成を起こす日本大衆党は支持した次第であります朋党的小党病極左翼分裂主義者を振り捨て全国民大衆党に参加し日本大衆党支持の為換拍手に於て

右声明す

関東交革労働組合本部
日本大衆党を支持

昭和五年一月三十一日

関東交革労働組合本部

5.2.13
1019

内務大臣安達謙蔵殿
社会局長官殿

警秘第二五五号
昭和五年一月廿五日
警視總監　丸山鶴吉

標題ニ関スル件（本日報一解決）

標題爭議ハ既報ノ通リ爭議團ト紡織院議員ノ斡旋ニ依リ種々策動スルノ兆アリタルヨリ形勢ヲ深憂セル今所有志松山主計吾嘱所議員関義吉ハ爭議團側ト種々斡旋スル必アリテ本月二十三日午後一時ヨリ所轄